

熊本市川尻校区第10町内防災マップ

避難情報の種類

避難準備情報

災害発生の恐れがある場合に発令し、避難または避難の準備を呼びかけるものです。

- テレビ・ラジオ等の気象情報や災害情報などを確認します
- 危険を感じたら自主的に避難を始めましょう
- 避難に時間がかかる方は早めの避難を心掛け、家族との連絡や非常持出品の用意、避難場所の確認など避難する準備を始めましょう

避難勧告

災害発生の恐れまたは被害が発生する場合に発令し、居住者へ避難を勧め促すものです。

- 避難対象地域の方は、避難を始めましょう
- 避難の原則は徒歩、車での避難はやめましょう
- 夜間の避難は危険です
- 避難前に、電気・ガスなどの火元を消しましょう
- 避難の呼びかけに注意しましょう

避難指示

被災の危険が切迫したときに発令し、「避難勧告」より、拘束力が強くなります。

- 避難対象地域の方は、避難を完了してください
- 避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動を取りましょう
- 逃げ遅れた場合は、電話・懐中電灯・白布などで、自分の居場所を救助隊に知らせましょう

《凡例》

	地域指定一時避難場所
	危険な水路
	コンビニエンスストア
	消火栓
	公衆電話
	防災に関して気になる箇所
	国・県道または主要道路
	行き止まりまたは狭い道路
	河川・水路



地震に備えて

- 家具・テレビ等は、金具や防振マット等で固定。
- ガラス類には、飛散防止用フィルム等の貼付け。
- 照明器具は、落下防止のためしっかりと固定。
- 高所に物を置かない。
- 非常持ち出し品は、すぐに取り出せるところに保管。
- ブロック塀や石垣は、常に点検しておく。
- 風呂には水をためておく。

地震発生! その時の行動は

- 机下などにもぐりこみ身を守る。
- 就寝中は、布団や枕で顔を守る。
- トイレや入浴している時は、飛び出さない。
- 料理中は、油がおさまってから消火する。
- エレベーター内で被災した場合は、すべての階のボタンを押し、停止した階で降りる。
- 運転中は、道路左に停車し、ラジオ等で情報を得る。車から離れるときは、ドアロックをしない。
- 路上では、ブロック塀や門柱の倒壊、上空からの落下物（ガラスや瓦等）に注意する。
- 商業施設では、係員の指示に従う。エレベーターで避難しない。

非常持ち出し品(男性 15kg、女性 10kg が目安)

飲料水	ミネラルウォーター 一日3リットル程度を目安
食料品	クラッカー、ピスケット、乾パン、缶詰など
衣類等 寝具	下着、着替え、タオル、運動靴、軍手、雨具、長靴、帽子 毛布、タオルケット、寝袋
医薬品等	服用薬、急救セット、生理用品、マスク、歯磨きセット、ティッシュ
貴重品等	多少の現金（10円硬貨を含む）、預金通帳（番号の控え）、印鑑、 身分証明書（免許証や健康保険証のコピー可）、お葉手帳 等
情報系	携帯電話（充電器を忘れない）、携帯ラジオ、乾電池
灯り系	懐中電灯（乾電池）、ろうそく、マッチ・ライター
その他	筆記用具、メモ帳、油性マジック、缶切り（万能ナイフ）、 ビニール袋、布ガムテープ

緊急連絡先

熊本市危機管理防災総室	096-328-2490	川尻交番（南警察署）	096-357-9552
熊本市南区役所	096-357-4111	消防への急報（火災・ケガ等）	119
熊本市南部出張所	096-358-1205	川尻出張所（西消防署）	096-357-0646
※		※	
※		※	

※必要な緊急連絡先をご記入ください